

地域の安全は自分たちの手で 

2006 日本一安全・安心な まちづくり大会 in 南越前



9月10日、南条文化会館で、2006日本一安全・安心なまちづくり大会 in 南越前が開かれ、越前市や南越前町住民ら約500人が参加、自らの安全は自らが地域ぐるみで取り組んでいこうと決意を新たにしました。

大会は、オープニングに南条保育所児らが元気に太鼓を演奏して始まり、奈良俊幸越前市長（同協議会会長）や増澤町長（同協議会副会長）らが、それぞれ自主的な、地域ぐるみでの安全・安心なまちづくりへの抱負を述べた後、南越前町区長会連合会長の小林悠さん（旭（湯尾））が、大会の宣言文を参加者とともに唱和しました。

次に、功労団体表彰として、4団体が表彰を受け、南越前町では『南条っ子を見守る会』（代表 表井上元二氏）が受賞しました。

また、不審者出没注意の看板設置、子ども100番の家の見直しなどについての説明や、自主防犯活動発表として、湯尾安全・安心パトロール隊（代表 川端高雄氏）が、子ども達の登下校の様子を地域で見守っている活動のほか、2団体の発表や今立地区防犯隊による寸劇などが披露されました。



『2006日本一安全・安心な まちづくり大会 in 南越前』宣言文

安全で安心して生活できる『越前市・南越前町』の実現は、住民全員の願いであります。『自らの安全は自らが守る』との強い思いから、住民がお互いに助け合いながら『安全安心なまちづくり』を力強く進めることが必要です。

私たちは、自主防犯活動の担い手として、地域の連携を密にしながら『日本一安全で安心して生活できる越前市・南越前町』実現のため、次のことを実行します。

- 1、犯罪に強いまちをつくります。
- 2、子どもが安心して成長できるまちをつくります。
- 3、事故や災害に強いまちをつくります。
- 4、交通事故のないまちをつくります。
- 5、不良外国人のいないまちをつくります。



『南条っ子を見守る会』

平成15年11月、旧南条町時代に地域の子ども達を犯罪などから守ろうと有志らで立ち上げました。朝の登校時は、それぞれが町内の主な交差点で、夕方は5時頃から青い回転灯をつけた車で、子ども達が通学路を安心して登下校できるよう見守っています。これからも子ども達に声をかけながら活動していきます。